

「南国」を描く。

珠玉の近代絵画

自分だけの新しい主題と表現を探して
海をわたり、光かがやく南へ向かった日本人画家たちの航跡を追う

Visions of the South: Japanese Modern Paintings, 1900s-1970s

2025 10.11_土 - 11.24_{月休}

開館時間／9時30分～17時30分(10月の金・土曜日は9時30分～20時) ※展示室への入場は閉館30分前まで。
休 館 日／月曜日(但し10月13日、11月3日と24日は開館し、翌火曜日休館)
主 催／特別展「珠玉の近代絵画—「南国」を描く。」実行委員会(福岡市美術館、西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス)
特別協力／東京国立近代美術館

Oct. 11 (Sat.) - Nov. 24 (Mon.), 2025 ※会期中、一部展示替えがあります

福岡市美術館 2階 特別展示室



福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

FaN
Fukuoka Art Next



石崎光瑛《熱国新春》1918年 京都国立近代美術館所蔵



日本人の近世までの南に対する認識は、限られた人だけがわずかな情報から得た、多分に想像の入り混じるものでした。その認識を大きく変えたのが、近代です。本展では、明治以降の画家たちが公的な要請や私的な目的で南へ向かい、近世までは偏った知識や想像の中にあつた南をあらためて発見し、それぞれの「南国」イメージを築いた様相をたどります。

明治以降、日本の画家たちは煌めく陽光、紺碧の海と空、緑濃い森、異なる風景風俗を追い求めて南へと向かう。彼らが夢み、探してあつた「南国」とは？、光と影が交錯する近代日本の美術を、「南」という視点から問う初めての展覧会

珠玉の近代絵画 「南国」を描く。



山田東洋《サポテン》1935年頃 郭江宋氏所蔵



藤田嗣治《客人(糸満)》1938年 公益財団法人平野政吉美術財団所蔵
© Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2025 G3927



吉田博《タジマハルの朝霧第五》1932年 福岡市美術館所蔵



荒井寛方《蕉風》1919年 さくら市ミュージアム・荒井寛方記念館・所蔵



桐谷洗麟《涼園》(部分) 1917年 深見實夫氏所蔵

Events 関連事業

01 ギャラリー・トーク

絵で見る南国の植物

講師：二又徳子氏(福岡市植物園)×担当学芸員

会場：展覧会場内

日時：[1回目]10月25日(土)・[2回目]11月8日(土)

時間：13時30分(約30分)

※聴講には展覧会観覧券が必要です。

開始5分前に展示室入口前にお集まりください。

02 つきなみ講座

展覧会の見どころ紹介

会場：1階レクチャールーム

定員54人(先着順) 聴講無料

日時：[1回目]10月18日(土)15時-16時

ラワンチャイケン寿子

[2回目]11月8日(土)11時-12時

花田珠可子

展示替えのお知らせ 前期：10月11日(土)-11月9日(日)／後期：11月11日(火)-11月24日(月・休)

※チラシ掲載の作品は通期展示となります。

●観覧料／一般1,500円(1,400円)、高大生1,000円(900円)、中学生以下無料

※()内は前売り、20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者は観覧無料

見どころ・01

伊豆大島に志摩の波切、沖縄、台湾、南洋諸島、東南アジア、インドを描いた作品が一堂に会します。

見どころ・02

横山大観、橋本関雪、藤田嗣治、坂本繁二郎、赤松俊子(丸木俊)、横尾忠則ら総数58作家225件のボリュームで、明治から昭和の日本人作家が歩んだアジアを巡ります。

03 関連企画展示

※本展会期中に限り、本展チケットでご観覧いただけます。

「北」へのまなざし

会場：2階コレクション展示室(近現代美術室A)

会期：9月2日(火)-12月21日(日)

異国へのまなざし

会場：1階コレクション展示室(松永記念館室)

会期：10月28日(火)-2026年1月18日(日)



福岡市美術館

FUKUOKA ART MUSEUM

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
TEL:092-714-6051(代表) FAX:092-714-6071
<https://www.fukuoka-art-museum.jp/>

ACCESS

- 地下鉄** 空港線「大濠公園駅」下車、徒歩10分
七隈線「六本松駅」下車、徒歩10分
- 西鉄バス** 「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分
「赤坂三丁目」下車、徒歩5分
「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分
- 車** 福岡空港から30分、博多駅から20分、天神から10分

※福岡市美術館専用駐車場有(有料:200円/時間)
※週末、祝日等は大変混み合います。公共の交通機関をご利用ください。

